

「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する 参考資料（高等学校版）について

このたび、国立教育政策研究所教育課程研究センターでは、令和4年度から年次進行で本格的に実施される高等学校学習指導要領に対応した学習評価について、教師向け参考資料を作成しました。

本参考資料は、学習評価の基本的な考え方や、各教科等における評価規準の作成及び評価の実施等について解説しているほか、各教科等別に単元や題材に基づく学習評価について事例を紹介しています。

今後、本参考資料を全国の教育委員会等に周知するとともに、当研究所ホームページで公表します。

各学校においては、本参考資料等を参照としながら、学習評価を含むカリキュラム・マネジメントを円滑に進めていただくことにより、「指導と評価の一体化」を実現し、生徒たちに未来の創り手となるために必要な資質・能力を育むことを期待しています。

1 本参考資料の主な特徴（掲載内容については別紙参照）

- 各教科等別に作成している（全23種類）。
（別途「理数科」については後日公表予定）
- 各教科等の特質に応じて、学習指導要領の規定から評価規準を作成する際の手順を示している。
- 教科等ごとに事例を掲載している。事例では、「指導と評価の一体化」を具現するための指導と評価の計画や具体的な評価方法等を示している。
- 観点別の学習状況について評価する時期や場面の精選について、事例の中で具体的に示している。
- 学習指導要領や同解説、報告、通知等、各種資料の本文が円滑に閲覧できるように、当該ホームページのURLを二次元コードにより掲載している。

2 今後の予定

- 当研究所のホームページ (<https://www.nier.go.jp/>) への掲載
- 全国の教育委員会等への情報提供
- 東洋館出版社より市販化を予定

※ なお、小学校版及び中学校版については、令和2年3月に作成し、当研究所のホームページにおいて公表しています。

【本件担当】

国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部

副部長 杉江 達也 電話：03-6733-6820（直通）

研究開発課指導係長 間宮 弘介 電話：03-6733-6825（直通）

研究開発課教育課程特別調査員 高辻 正明 電話：03-6733-6824（直通）

